

東京都クラブ選手権大会 実施要項

1. 名称 第25回東京都クラブラグビー選手権大会
兼：第19回東日本クラブトーナメント大会(クラブ選手権名称変更)・東京都予選
2. 主催 東京都ラグビーフットボール協会
3. 主管 東京都ラグビーフットボール協会クラブ委員会
4. 日程 2009年4月～6月
5. 会場 サンケイスポーツセンター(三郷)、駒沢競技場、その他

6. 参加資格
 - (1) 2009年3月31日現在、東京都ラグビーフットボール協会に「チーム登録」されたクラブチーム。合同チームによる出場を認める。
 - (2) 一つのクラブから複数チームが出場することを認める。
 - (3) 都道府県ラグビーフットボール協会以上の公認する指導者(コーチ)を有すること。
 - (4) チーム指名公認レフリーを有すること。有資格者がいないチームは、その候補者を登録すること。
 - (5) 昨年度の全ての公式大会で、棄権、不戦敗もしくは失格したチームは参加できない。過去に未登録の選手を偽って出場させたチームないし選手も同様とする。
但し、交流戦実施の場合は、別途参加資格を定める。
7. 選手資格
 - (1) 本大会の選手資格は、財団法人日本ラグビーフットボール協会制定の「日本協会規約」及び、その他の施行細則に抵触しない者とする他、以下の特則に服する。
 - (2) 選手は満18歳以上の者とし、高等学校在学中(定時制を含む)の者は参加できない。
 - (3) 2009年4月3日までに本大会へ出場する所属チームから日本協会へ「競技者個人登録」を完了した者に限る。競技者個人登録を完了した選手であれば、人数制限なく本大会で選手登録をすることができる。
但し、大会実行委員会が認めた事由(入学・入社・転勤等)により、4月17日までの期間中に「競技者個人登録」を完了した者に限り、大会実行委員会の承認の上追加登録を認める。
 - (4) 1クラブから複数のチームで出場するクラブは、選手登録はそれぞれのチームごとに分けて行う。本大会終了後にそのチーム相互間で異動することは自由である。
 - (5) 前項以外の場合で、2009年度の全国大会につながる都道府県大会ないし地域大会で既に一つのチームから選手登録された者は、前項の登録期限に関わらず、移籍して他のチームから本大会へ選手登録することは出来ない。
 - (6) 財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」に加入していること。
 - (7) 本大会の選手資格に疑義がある場合には、東京都ラグビーフットボール協会クラブ委員会に於いて裁定する。
8. 競技方法
 - (1) 大会は1部・2部・3部・4部(予定)に区分し、リーグ戦ないしトーナメント勝ち抜き方式でそれぞれの優勝チームを決定する。(交流戦実施の場合は、別途競技方法を決定する)
 - (2) 東日本トップクラブリーグから降格したチームは、翌年度は本大会の1部に属する。
 - (3) 各ブロック間の入替戦については別途定める。必ず入替戦を実施する。
 - (4) 各部の組み合わせ方法、抽選方法は、大会実行委員会で指定した方式で実施する。
 - (5) 試合時間は入替戦も含み、全て40分ハーフとする。(交流戦は除く)
 - (6) 各部構成チームは別途定める運営会議の構成メンバーとなり、自律して大会運営を担う義務を有する。
9. 競技規則
2008年度財団法人日本ラグビーフットボール協会制定の「競技規則」による。

10. 罰 則

- (1) 参加資格を偽った場合、選手資格のない者が出場した場合には、その時点で失格とし本年度の全ての公式大会への出場を認めない。不戦敗ないし棄権したチームも同様とする。
- (2) 未登録の選手ないし他チームから登録された選手を偽って出場させた場合(いわゆる替え玉出場等)は、以後全ての公式大会から排除する。
- (3) その他スポーツマンシップに反する行為のあった場合にも第1項に準ずる。
- (4) いずれの場合も、事実発生の際の相手方チームを勝者とし、それ以前のものには触れない。
- (5) 参加チームは、その所属するチームの応援団の行為についても責任を負うものとする。
- (6) 大会参加申込を行ったチームは、以後の公式行事に必ず出席しなければならない。

- ① 組み合わせ抽選会&競技委員会議
- ② 開会式
- ③ 閉会式

これらの行事に遅刻、欠席、棄権したチームは、その時点で失格とし本年度の公式大会への出場を認めない。

- (7) 本大会で生じた不規律に関しては、選手ないしチームに告知聴聞の機会を与えた上で、大会規律委員会に於いて処分を決定する。

11. 顕 彰

各ブロックとも優勝および準優勝チームを表彰する。1部優勝チームは東京都クラブ選手権大会優勝チームとして顕彰し、賞状、東京都ラグビーフットボール協会長杯、英国大使サー・ジファード杯、及びニュージーランド航空杯を授与する。その他には賞状を授与する。

第19回東日本クラブトーナメント大会(首都圏ブロック大会)への出場権は推薦方式とし、本大会の成績・マナー・運営力その他を総合判断して選定推薦する。

12. 費 用

- (1) 大会参加料＝30,000円(大会参加申込み時点で支払うこと)
- (2) その他、試合ごとに大会経費を徴収する。
- (3) 既納の参加料及び諸費用は、いかなる理由においても返還はしない。
- (4) 試合中に発生した負傷等の医療費は、各チームの負担とする。
- (5) 宿泊費、交歓会費用は、自弁とする。

13. 大会ガイダンス

本大会への出場希望チームは、下記「大会ガイダンス」に出席すること。ガイダンスに欠席、遅刻、早退したチームは、大会に参加できない。

- (1) 期日 2009年2月9日(月)、19:00時受付、19時30分開始
- (2) 場所 国立競技場 大会議室

14. 組み合わせ抽選会・チーム選出運営補助員会議

本大会の「組み合わせ抽選会」及び「運営補助員会議」を下記期日に開催する。各チームは必ず出席すること。

- (1) 期日 2009年3月6日(金) 予定、19時00分受付、19時30分開始
- (2) 場所 国立競技場 大会議室
- (3) 参加費の徴収 当日大会参加費及び第一試合グランド代(34,000円)を持参すること。

15. 開会式

本大会の「開会式」を下記期日に開催する。各チームとも必ず出席すること。

- (1) 期日 2009年4月3日(金) 予定、19時00分受付、19時30分開始
- (2) 場所 国立競技場 大会議室

* この会場で、下記書類を提出すること。

- <提出物>
- ① チーム登録用紙
 - ② 競技者個人登録用紙
 - ③ 競技者個人登録の郵便振込票・コピー添付用紙
 - ④ スポーツ安全保険・加入依頼書の写し(コピー)

16. チーム競技委員の選出

各チームは試合当日の窓口となる<チーム競技委員>を選出すること。当日、グラウンド到着からグラウンドを後にするまで大会本部とチームとの窓口となること。

17. チーム指名レフリー(チーム帯同レフリー変更)・タッチジャッジ

参加チームは、チーム指名のレフリー(有資格者)・タッチジャッジを登録する。指名レフリー・タッチジャッジについては、原則自チームの試合のない日を選んで大会実行委員会にて張り付けを行なう。(但し、自チームの試合の日を希望の場合は、選手・スタッフとの兼務は不可) 大会参加申込み後、3月中にレフリー・タッチジャッジミーティングを実施する。(日時は確定次第連絡する)

18. 大会コラボレーション

この大会の競技運営は、大会参加チームの当番制によるコラボレーション制度により実施する。参加チームは自チームの試合のない日を選んで競技運営を終日担当する。チーム競技委員が統率する。

19. チーム選出運営補助員

大会参加チームは、大会運営の補助員として自チームの試合のない日を選んで「チーム運営補助員」を最低1名派遣する。(担当日については、別途大会実行委員会にて調整する)
3月6日(金)にチーム選出運営補助員会議を実施する。

20. 大会参加申込方法

参加チームは、別紙申し込み手順に則して選手登録を行った上で、所定の参加申込書を作成し、下記日時に持参すること。

<申込受付日>	2009年2月26日(木) 19時~20時30分 場所: 秩父宮ラグビー場 クラブハウス2階会議室 2009年2月27日(金) 19時~20時30分 場所: 秩父宮ラグビー場 クラブハウス2階会議室
<提出物>	①大会参加申込書 (FDもしくはCD-ROMも同時提出) ②選手登録用紙 (FDもしくはCD-ROMも同時提出)

(FD・CD-ROMに記録した申込書ファイル及び印字した書類をそれぞれ持参し、記入漏れ等はその場で訂正していただきます。)

21. その他

(1) 大会参加申込書類

大会関係参加必要書類、及び資料は下記の東京都協会ホームページよりダウンロードできる。

東京都ラグビーフットボール協会 <http://www.rugby.or.jp/tokyo/>

申込書(ダウンロード)

***上記、国立競技場・大会議室を使用する会議については、会場予約の都合上日程を変更する場合があります。**

確定次第、再度チーム宛メール並びに東京都協会HPにてお知らせします。